

あぶたん つうしん 188号



発行日 令和元年8月30日

発行 国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所 岩沼出張所

〒989-2441 岩沼市館下1丁目2番9号
阿武隈川改修 100年
TEL:0223-22-2801
FAX:0223-22-2802

川の生きもので水質がわかる？

水質調査 & 水生生物調査

8月2日(金)に岩沼出張所管内の白石川(白幡橋付近)の水質をチェックするため、「水質パケット」と「水生生物調査」を実施しました。

川底にどのような生きものが棲んでいるかを調べることによって、白石川の水質の程度を知ることができます。

「水生生物調査」は、水のきれいさの程度を4つの階級に分け、それぞれの階級に該当する指標生物(合計29種類)がどれだけ見つかったかを集計し、その地点の水質階級を判定するものです。

水質調査:水質パケット

水を吸い込み、指定時間後に吸い込んだ水の変色を標準色と比色します。



水質パケット



水生生物調査

ステップ1:水生生物を採集する

- ①石の表面
 - ②石の裏がわ
 - ③石と石の間やくぼみ
 - ④石に草がかぶっているようなところ
 - ⑤川底の砂の中
- などをみて水生生物がいるか確認します。



水生生物の採取



ステップ2:何がどれだけいるか数える

今回見つけることができた水生生物は、トビケラ類、カゲロウ類、シジミ類を多く発見できました。



採取した水生生物



ステップ3:水質を判定する

きれいな水(水質階級Ⅰ)
カワゲラやサワガニ、ナミウズムシ(プラナリア)など

ややきれいな水(水質階級Ⅱ)
ゲンジボタル、カワニナ、ヤマトシジミなど

きたない水(水質階級Ⅲ)
ミズカマキリ、タニシ、シマイシビルなど

とてもきたない水(水質階級Ⅳ)
ユスリカ類、アメリカザリガニ、エラミズなど



水質判定中



今回の水生生物調査でトビケラ類、カゲロウ類、シジミ類等を多く発見することが出来ました。生きものの棲みやすさとして河川の水が比較的きれいなことがわかりました。これからもキレイな川を維持出来るよう皆様のご協力をお願い致します。

川のことをよく知ろう！



川で遊ぶことは、すごく楽しい。魚捕りやカヌー、水遊び、たくさんの楽しみが私たちを待っている。もちろん子どもたちも大好きです。

でも川には、急な増水などの危険な一面もあります。

「天気常に気を配る」、「川の様子をよく見る」などいくつかの注意で、急な増水による水難事故を未然に防ぎ、安全に川を楽しみましょう！

川遊びのルール



こんなときは
すぐに川からはなれよう

- ・川は楽しいところだが、怖いところもあるので、川へは1人では行かない。
- ・子供たちだけでは行かない、行かせない。
- ・増水している川には、近づかない。
- ・川へ入るときは、ライフジャケットを着る。
- ・遊んでいるときも、川の流れ、深さ、天気などに十分注意する。
- ・水の放流サイレンや指導があったら、すぐに川から離れる。
- ・ゴミは、必ず持ち帰ろう。

- ・大雨注意報、警報が発表されたとき。
- ・川の上流の空に黒い雲、積乱雲が見えたとき。
- ・空が急に暗くなり、雷の音や光が見えたとき。
- ・急に水かさが増え、川の水がにごってきたとき。
- ・急に落ち葉や流木、ゴミが流れてきたとき。
- ・水の放流のサイレンが聞こえたとき。
- ・橋の下も危険、雨やどりせずに、川からはなれよう。
- ・あぶないと感じたら、周りの人にも声をかけて、すぐにみんなで避難しよう。

不法投棄は犯罪です

ゴミを河川などに捨てる行為は「不法投棄」となり法律で罰せられます。河川へのゴミの投棄は自然景観が破壊され、環境へ悪影響を及ぼします。また、洪水で流されると堤防を傷つける原因にもなります。

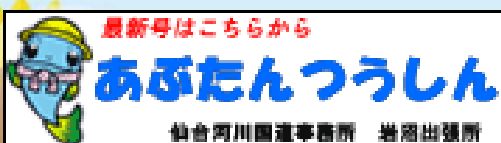


- 河川法(河川法施行令第16条の4)違反
……3ヶ月以下の懲役または20万円以下の罰金
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条違反
……5年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金



「あぶたんつうしん」はインターネットでもご覧いただけます

仙台河川国道事務所ホームページ → <http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/>



仙台河川国道事務所のHPを開いて、こちらのアイコンからご覧いただけます。過去の「あぶたんつうしん」も掲載しています♪